

月指導計画 3・4・5歳児(組)

※指導計画は食育の内容を含むこと。

施設長		主任		担任	
-----	--	----	--	----	--

生活する姿 子どもの	・前月の評価・反省で明らかになった課題も踏まえ、生活する子どもの姿をありのままに捉える。	ねらい 養護 教育	・全体的な計画に基づき、その月の自然や社会事象を考慮して養護と教育のねらいを設定する。	健康・安全	・健康・安全面において保育士等が配慮すべき事項。

指導の内容		環境の構成	予想される子どもの活動	保育士等の援助と配慮	
内容 養護 教育	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの生命を保持し、その情緒の安定を図るための保育士による援助や関わり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの活動を予測して、事前に準備する内容。 ・具体的事物、教材、素材等。 ・育てたい内容の実現を環境に託す。 ・保育士等の創意、工夫、感性が反映される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが行うであろう活動を予測する。 ・子ども自らが環境に関わり、自発的にする活動。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予測される子どもの姿に保育士等はどう関わるか。 ・子どもの発想や遊びの展開を大切にしながら、楽しさや充実感を味わうにはどんな援助や配慮が必要かを考え工夫する。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが身に付けることが望ましい内容や、経験させたい内容 ・食育の内容を含む。 				<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの生活の連続性を踏まえ、家庭と子育てについての相互理解を深める。 ・地域の機関及び団体の協力を得て、地域の自然、人材、行事、施設等の資源を積極的に活用する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間にわたる保育や障がいのある子どもなど、個別的な配慮を必要とする子どもについての保育士等の関わりと保護者への対応、組運営に係る配慮事項。 ・ねらいに沿った保育を展開するために必要な保育士相互の理解と他職種との連携事項を明確にする。 				<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの姿を通して保育を分析し、翌月へ生かしていく。 ・一人一人の気持ちを受け止めて、適切な援助や配慮ができたか。 ・子どもが興味を持って、自ら動き出すような環境づくりができたか。

組運営・個別対応	家庭・地域との連携	行事	・主な行事	評価・反省